

【教育学部 アドミッション・ポリシー】

教育内容・特色

教育学部の使命は、高度な教育実践力を身につけた教師を育成するとともに、教育研究の発展に寄与することです。

教育学部は、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の教諭、養護教諭を目指す学生を育てています。教師には幅広い教養と専門性が求められます。そのために、人文科学、社会科学、自然科学、医学などを教育の視点から学ぶとともに、教育実習等を通して教育実践力を身につけることができます。

求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
3. 子供の発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
4. 子供たちと一緒に活動することが好きな人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組んでください。学習内容を習得するだけでなく、その楽しさを発見してください。良い教師とは、学ぶことの楽しさを伝えることができる人です。子供の学びと発達、心身の健康、教育をめぐる社会の問題に興味をもって自分なりに考えたり、部活動やボランティアなどに積極的に参加したりするなど、幅広い経験を積んでください。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

大学入学共通テストについては、5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

個別学力検査については、学校教育教員養成課程は、国語、理科、数学、外国語(英語)の4教科からの2教科か、音楽実技、美術実技、体育実技のいずれかを選択し、教員を目指す上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します(志望するコース、専修・系により選択教科に指定があります)。養護教諭養成課程は、小論文を課し、養護教諭の仕事と子供の発育発達や健康についての理解力、思考力、表現力を評価します。

・総合型選抜

大学入学共通テストについては、5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

面接(口述試験を含む。)及び書類審査(自己推薦書、調査書)については、希望する課程・コース・専修の専門をふまえて教育の場で活躍したいという意欲や姿勢、これまでの学習や活動体験に基づいた専門分野への関心と理解について評価します。

・国際バカロレア選抜

面接及び書類審査(成績評価証明書, 自己推薦書, 評価書)を行い, グローバルスタンダードに基づく基礎学力, 日本の学校教育の場で活躍したいという意欲や姿勢, これまでの学習や活動体験に基づいた専門分野への関心と理解及び優れた国際感覚について評価します。

・学校推薦型選抜 I【岡山県北地域教育プログラム選抜】

面接・小論文及び書類審査(志望理由書, 活動体験報告書, 調査書, 推薦書)を行い, 岡山県北地域の教員として, 学校のみならず, 地域社会に貢献しようとする意欲や適性を総合的に評価します。

学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜 (前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査等(国語, 理科, 数学, 外国語, 実技)(注3) 小論文(注4) ペーパーインタビュー(注4)	☆	ペーパーインタビュー(注4) 調査書
学校推薦型選抜 I (注1)	☆	面接(個人・集団) 小論文 調査書	◎	面接(個人・集団) 小論文	○	面接(個人・集団) 志望理由書 推薦書 活動体験報告書 調査書
総合型選抜	○	大学入学共通テスト 英語資格・検定試験成績(注2)	◎	面接(口述試験を含む。)	○	面接 自己推薦書 調査書

(注1) 学校教員養成課程 小学校教育コース 地域教育専修・中学校教育コース 地域教育専修, 養護教諭養成課程 地域教育専修で実施します。

(注2) 中学校教育コース 英語教育専修は, 大学入試英語成績提供システムを活用します(提出は任意)。

(注3) 学校教育教員養成課程で実施します。志望するコース, 専修・系により選択科目に指定があります。

(注4) 養護教諭養成課程で実施します。

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は, 「主とする資料」であり, それ以外の要素でも活用する場合がある。